

目標達成計画

作成日: 令和 2年 4月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6.7.11	介護する側の気持ちのコントロールや人間関係における感情コントロールにムラがある。	事故や危険がなく入居者、職員が楽しく過ごせるようにしていく	身体拘束・高齢者虐待委員(アンガーマネジメントの勉強)だけでなく他のリスク検討や介護委員会などと連携して入居者は住みやすく、職員は働きやすいよう施設長やリーダーは意見をこまめに聞く機会を増やすしストレス除去を目指す	1年
2	23.26.40.49	同じような介助や考え方となり入居者の特徴・個性など活かしていきれていない	入居者本意に近づけるようケア方針の統一・共有をしていく	事例研究を半年に各階2名ずつ行い、できないではなくその人らしい暮らしをするために何を考え何をしていく必要があるのかを藹藹全体で考えていく。職員の介護者意識の向上	1年
3					年
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。